

建築物エネルギー消費性能基準等における一次エネルギー消費量算定方法の変更について

平成 28 年 4 月 27 日

第三章「暖冷房負荷と外皮性能」第三節「外皮の日射熱取得」の一部を下記のように変更します。

変更前 Ver.05 (エネルギー消費性能計算プログラム (住宅版) Ver.2.0)	変更後 Ver.06 (エネルギー消費性能計算プログラム (住宅版) Ver.2.0)																								
<p>第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第三節 外皮の日射熱取得 (略)</p> <p>4. 記号及び単位 4.1 記号 本計算で用いる記号及び単位は表 1 による。</p> <p style="text-align: center;">表 1 記号及び単位</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">記号</th> <th style="width: 50%;">意味</th> <th style="width: 30%;">単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>(追加)</u></td> <td style="text-align: center;"><u>(追加)</u></td> <td style="text-align: center;"><u>(追加)</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(略)</p> <p>6.2.4 開口部の垂直面日射熱取得率 開口部の垂直面日射熱取得率$\eta_{d,i}$は、JIS R3106 に定める日射熱取得率の値、JIS A2103 に定める日射熱取得率の値、JIS A1493 に定める日射熱取得率の値、又は当該窓のガラスの仕様等に応じ付録 A の表 A.1 に定める日射熱取得率の値とする。</p>	記号	意味	単位	(略)	(略)	(略)	<u>(追加)</u>	<u>(追加)</u>	<u>(追加)</u>	(略)	(略)	(略)	<p>第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第三節 外皮の日射熱取得 (略)</p> <p>4. 記号及び単位 4.1 記号 本計算で用いる記号及び単位は表 1 による。</p> <p style="text-align: center;">表 1 記号及び単位</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">記号</th> <th style="width: 50%;">意味</th> <th style="width: 30%;">単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">η_g</td> <td style="text-align: center;"><u>ガラスの垂直面日射熱取得率</u></td> <td style="text-align: center;"><u>二</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> <td style="text-align: center;">(略)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(略)</p> <p>6.2.4 開口部の垂直面日射熱取得率 開口部の垂直面日射熱取得率$\eta_{d,i}$は、JIS R3106 に定める日射熱取得率の値、JIS A2103 に定める日射熱取得率の値、JIS A1493 に定める日射熱取得率の値、又は当該窓のガラスの仕様等に応じ付録 A の表 A.1 に定める日射熱取得率の値とする。<u>ただし、JIS R3106 に定める日射熱取得率の値を用いる場合は、式(8)により、枠の影響を考慮しなければならない。</u> <u>枠が木製建具又は樹脂製建具の場合、</u></p>	記号	意味	単位	(略)	(略)	(略)	η_g	<u>ガラスの垂直面日射熱取得率</u>	<u>二</u>	(略)	(略)	(略)
記号	意味	単位																							
(略)	(略)	(略)																							
<u>(追加)</u>	<u>(追加)</u>	<u>(追加)</u>																							
(略)	(略)	(略)																							
記号	意味	単位																							
(略)	(略)	(略)																							
η_g	<u>ガラスの垂直面日射熱取得率</u>	<u>二</u>																							
(略)	(略)	(略)																							

二重窓等の複数の開口部が組み合わさった開口部の垂直面日射熱取得率 $\eta_{d,i}$ は、式(8)により求められる。

$$\eta_{d,i} = \eta_{d1,i} \times \eta_{d2,i} \times 1.06 \div r_f \quad (8)$$

ここで、
(略)

付録 A 住宅の平均日射熱取得率算出に用いる材料種別の熱物性値等

A.1 窓等の大部分がガラスで構成される開口部の日射熱取得率

表 A.1 に窓等の大部分がガラスで構成される開口部（一重構造の建具）の日射熱取得率を示す。

表 A.1(a) 窓等の大部分がガラスで構成される開口部（一重構造の建具）の日射熱取得率
(木製建具又は樹脂製建具)
(表略)

表 A.1(b) 窓等の大部分がガラスで構成される開口部（一重構造の建具）の日射熱取得率
(木と金属の複合材料製建具又は樹脂と金属の複合材料製建具、金属製熱遮断構造建具又は金属製建具)
(表略)

(以下、略)

$$\eta_{d,i} = \eta_{g,i} \times 0.72 \quad (8a)$$

枠が木と金属の複合材料製建具、樹脂と金属の複合材料製建具、金属製熱遮断構造建具又は金属製建具の場合、

$$\eta_{d,i} = \eta_{g,i} \times 0.8 \quad (8b)$$

ここで、

$\eta_{g,i}$: 開口部*i*のガラスの垂直面日射熱取得率（JIS R3106 に定める値）である。

二重窓等の複数の開口部が組み合わさった開口部の垂直面日射熱取得率 $\eta_{d,i}$ は、式(9)により求められる。

$$\eta_{d,i} = \eta_{d1,i} \times \eta_{d2,i} \times 1.06 \div r_f \quad (9)$$

ここで、
(略)

付録 A 住宅の平均日射熱取得率算出に用いる材料種別の熱物性値等

A.1 窓等の大部分がガラスで構成される開口部の日射熱取得率

表 A.1 に窓等の大部分がガラスで構成される開口部（一重構造の建具）の日射熱取得率を示す。

表 A.1(a) 窓等の大部分がガラスで構成される開口部（一重構造の建具）の日射熱取得率
(木製建具又は樹脂製建具)
(表略)

表 A.1(b) 窓等の大部分がガラスで構成される開口部（一重構造の建具）の日射熱取得率
(木と金属の複合材料製建具又は樹脂と金属の複合材料製建具、金属製熱遮断構造建具又は金属製建具)
(表略)

表 A.1(c) 窓等の大部分がガラスで構成される開口部（一重構造の建具）の日射熱取得率
(枠の影響なし・ガラス部分のみ)

(表略)

(以下、略)